

2021年度学友会四本部合同交代式開催

12月8日、学生センター雄飛ホールにて、2021年度学友会四本部合同交代式が執り行われた。この式典は、2021年12月より新たに学友会各本部の正副委員長となる学生たちに、学友会会長(学長)が役職を委嘱する節目の行事。

当日は、山路朝彦学友会会長をはじめとする大学教職員と学友会新役員の他、来賓として一般社団法人獨協大学同窓会から大西純一会長らが出席した。山路会長は挨拶で「先が見通せない状況ですが、皆さんを中心に学友会をより良いものにしていきましょう」と激励の言葉を送った。

その後、学友会新役員に対し、山路会長から委嘱状が手渡された。第58期学友会委員長の久保 魁さん(律2年)は「コロナ禍においても先輩方が活動の続け、消さずに残してくれた火を、今後大きく強くしていきたい」と意気込みを語った。

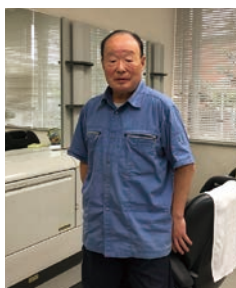
式典はZoomでも配信され、当日会場に来ることのできなかった学友会役員などが視聴した。



50年間ありがとう 獨協大学理容室が閉店

「どっとこ」(獨協大学の床屋)の愛称で親しまれてきた35周年記念館1階の理容室が、2021年12月末で閉店した。

昭和46(1971)年の開業当初から50年もの間、お店に立ち続けた理容師の井上昭雄さんは「長い間獨協大学内で仕事をきて、学生との触れ合いが楽しかった。両親が獨協大学卒という学生から、父親もここに来店していたと聞いた時は驚いた」と語っていた。



2年ぶりに対面で開催 第57回雄飛祭

11月5日、6日の2日間、秋晴れの下、2年ぶりとなる第57回雄飛祭が開催された。今年は事前予約制、人数制限を行い、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期した。今回のテーマは「To Travel Is To Live」。雄飛祭を一つの旅ととらえ、日常を忘れて旅を楽しんで欲しいという思いを込めた。

雄飛祭実行委員長の懸塚祐平さん(律3年)は開祭式で「このような社会情勢に関わらず、対面での開催を後押ししてくださった、本学学生をはじめ、教職員の皆様、関連企業の皆様に厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症対策のルールを守り、その上で最大限楽しんでいただきたいと思います」と述べた。ゼミの研究発表やクラブ・サークルのステージパフォーマンスのほか、ジェンダー等にこだわらず、魅力的な学生を選出する「グランツコンテスト」が新たに開催された。

詳細は2～3ページの雄飛祭特集を参照。



弓道部(女子)入替戦に勝利し1部リーグ昇格

体育会弓道部(女子)が、10月31日に行われた関東学生弓道選手権秋期リーグ戦入替戦において埼玉大学に勝利した。弓道部はこれまで埼玉県、千葉県で構成される中関東ブロックの2部リーグに所属していたが、今回の勝利により1部リーグ昇格を果たした。



学友会 新役員一覧

第58期 学友会



委員長
久保 魁
(おおくぼ かい)
(律2年)

副委員長
富田 美月
(とみた みつき)
(仏2年)

第58期 文化会



委員長
尼崎 真悠
(あまさき まゆ)
(独2年)

副委員長
重富 遥奈
(しげとみ はるな)
(独2年)

第58期 体育会



委員長
小谷野 悠希
(こやの はるき)
(英3年)

副委員長
山上 萌々葉
(やまがみ ももは)
(独3年)

第48期 愛好会



委員長
横山 翔馬
(よこやま しょうま)
(営2年)

副委員長
松原 光希
(まつばら こうき)
(律1年)

※会計監査団は次号でお知らせします。